

平成 13 年度

第 3 1 回 全国中学校バスケットボール大会

～ 青い海 輝く 島根で君は神話になる ～

【試合結果】

NO.47

女子 予選リーグ (Pリーグ)							
日時	平成13年 8月 18日(土)		12:20~				
会場	松江東高校体育館	Hコート	第3試合				
結果	都跡中	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>31</td><td>33</td></tr> <tr><td>19</td><td>24</td></tr> </table>	31	33	19	24	八木が谷中
	31		33				
19	24						
	50		57				
	(奈良)		(千葉)				
主審	岩田友幸	副審	柴崎誠二				

【個人トータル表】

都跡中 (奈良)						
番号	氏名	得点	3P	2P	F T	反則
4	村田麻美	25	0	12	1	1
5	中島絵梨	6	0	3	0	4
6	高野礼子	11	0	5	1	3
7	東中香菜子	6	2	0	0	3
8	中村早苗					
9	猪塚あや					
10	城本佳美					
11	鎌田友希恵					
12	村田佳代子	0	0	0	0	1
13	大西里佳					
14	岡部佳奈					
15	仲西裕子					
16	高山秋奈	2	0	1	0	2
17	片山美穂					
18	中尾静香					
合計		50	2	21	2	14

八木が谷中 (千葉)						
番号	氏名	得点	3P	2P	F T	反則
4	鳥谷部章子	7	0	3	1	2
5	藤上めぐみ	13	1	4	2	1
6	上野貴代	9	0	4	1	2
7	益野麻美	0	0	0	0	1
8	上田真希子	10	0	5	0	4
9	山中里美					
10	牧純子					
11	市原早苗	0	0	0	0	0
12	藤井なつみ					
13	石井美穂					
14	本間順子					
15	高橋香澄	18	0	8	2	2
16	清水良子					
17	田中綾乃	0	0	0	0	0
18	浅川かおり					
合計		57	1	24	6	12

スタートは両チームともオールコートのマンツーマンD e f。どちらも1対1で相手D e fをくずしながら味方にボールをつなぎ、ゴール近辺のジャンプシュートなどで得点を重ねる。5分を経過したところで、13 - 6で八木が谷中がややリード。その後、都跡中は村田の左0度からのジャンプシュートがたて続きに決まり、高山のミドルシュートが入り、12 - 13と1点差に詰め寄り。それからは互いにうまくスペースを使ったO f fで、八木が谷中は高橋がうまくD e fをかいくぐってシュートを決め、跡中はセンター高野がポストプレーで一進一退の攻防が続く。前半終了一分前に都跡中は東中の3 Pが決まり31 - 31の同点に追いつくが、終了間際、八木が谷中上野のリバウンドシュートが決まり、八木が谷中の1ゴールリードで前半を折り返した。

後半開始2分で八木が谷中が3ゴールを決め、8点差になったところで都跡中ベンチがタイムアウトを要求。1ゴールを返すが、八木が谷中が都跡中の2 - 1 - 2ゾーンのすき間からうまくミドルシュートを決め、なかなか点差は縮まらない。その後、都跡中はこの試合前半で15 Pを入れている村田のシュート、東中の3 Pで再び流れをつかみ、40 - 43と3点差までつめる。八木が谷中のフリースローミスなどの間に残り3分で1点差に追いついた。都跡中はゾーンプレスで逆転しようとするが、逆にうまくボールを運ばれ、ノーマークシュートを許してしまい、結局57 - 50で八木が谷中の勝利に終わった。

記録者 倉石 美津子(県バス)

伊藤 和子(県バス)

【予選リーグ戦績】

リーグ	鳴門第一中	八木が谷中	都跡中	勝敗	順位
鳴門第一中 (徳島)		$\begin{bmatrix} - \\ - \end{bmatrix}$	$74 \begin{bmatrix} 44 - 21 \\ 30 - 25 \end{bmatrix} 46$	勝 負	位
八木が谷中 (千葉)	$\begin{bmatrix} - \\ - \end{bmatrix}$		$57 \begin{bmatrix} 33 - 31 \\ 24 - 19 \end{bmatrix} 50$	勝 負	位
都跡中 (奈良)	$46 \begin{bmatrix} 21 - 44 \\ 25 - 30 \end{bmatrix} 74$	$50 \begin{bmatrix} 31 - 33 \\ 19 - 24 \end{bmatrix} 57$		勝 負	位